

令和4年度 第17回「河内地区 まちづくり会議」概要

日 時：令和4年7月12日（火） 19：30～20：30

場 所：かわち保健センター

参加団体等：河内区長会、河内地区団体代表連絡協議会、体育協会河内支部、社会福祉協議会、河内子供会育成委員会、防犯協会河内支部、民生児童委員協議会、祭り実行委員会事務局、扇踊り保存会、公民館長など

発言【1】

地区の要望でデックスの階段交換をお願いした際、予算化は次年度に繰り越され、翌年は検討事項となり時間が掛ったので、地区で補修した。「新しいものを作って欲しい」という要望に関しては、いつまでも待てると思いますが、危険な箇所などに対しては即直して欲しい

【市】

地区からの要望の中でも、急を要する案件等に関しては、市役所本庁へ持って来ていただければと思います。そうすることで市役所として情報を共有でき、しっかりと対応できます。

発言【2】

河内地区では団体代表者連絡協議会という組織をつくり、コミュニティ組織に近い活動を既にしています。年間の予算を示してもらえないので、どれ位の組織にしているのか分からない。人口が少ない地域で、同じような組織を2つ作るのは厳しい。ビジョンをうかがいたい。

【市】

河内地区のように各種団体の協議会や地域振興協議会がある地区と、ない地区があります。一律に形にはめることは難しいですが、最初に来ることは、地域の共通事項として、防災の組織をつくること。まず身近なところを考えていくことから始めれば良いと考えています。

地域で、補助金の出ている事業を全部集めたものが、予算と言うことはできるのですが、実際の補助金と地域コミュニティとしてやるものとを仕分けしていくことになります。各種団体協議会や地域振興協議会のある地区は、受け皿としてやりやすいと思います。

上手に運営している地区は、防災訓練を毎年実施しています。組織の運営、マニ

ュアルができたりもしています。横のつながりも重要なので、マニュアル等は、皆で情報共有すると解りやすいと思います。情報は担当課より提供していきますので、まずはそれを参考に取組んでいただきたいと思います。

発言【3】

白山ろくテーマパークに電気自動車の充電装置を設置してはどうか

【市】

市では、吉野工芸の里、道の駅瀬女、白峰特産物販売施設「菜さい」の3台を管理し、管理団体（株式会社 e-Mobility Power）からの分配金を受け運営しています。

しかしながら、道の駅一向一揆の里に管理団体が直営する設備があるため、吉野工芸の里設置分については、現在、廃止を検討しています。

つきましては、市有施設において、周辺も含め増設は困難と判断します。

発言【4】

江津にある「めおと岩ビューポイント」から、肝心のめおと岩が見えません。改善していただけないか

【市】

所管である石川県石川土木総合事務所に相談し、支障となる雑木を伐採してもらいました。

発言【5】

ワクチン4回目を打っても効果があるのか、分かるように教えていただきたい

【市】

9月2日、国のワクチン分科会において、オミクロン株対応ワクチン（オミクロン株（BA.1）と従来株に対応した2価ワクチン）の接種を開始することが了承されました。

これに伴い本市においては、まずは、高齢者などの重症化リスクの高い方や医療従事者等を対象に9月28日よりオミクロン株対応ワクチンの接種を開始しました。

オミクロン株対応ワクチンの接種には、従来ワクチンを上回る重症化予防効果や短い期間である可能性はあるものの感染予防効果や発症予防効果があり、今後の変異株に対しても有効である可能性が高いとされております。

接種時期が到来した方は、ワクチンの種類にかかわらず、その時点で活用できるワクチンを速やかに接種することが重要です。現在の感染状況を踏まえ、速やかな

接種の御検討をお願いいたします。